

「MOX利用国際セミナー -原子力の有効利用
に向けて理解を深めるために-」の開催について

平成 14 年 2 月 5 日
核燃料サイクル開発機構

1. 開催趣旨

核燃料サイクル開発機構では、これまで 30 年以上にわたり、FBR及びATRにおけるMOX燃料（プルトニウム）利用に係る技術開発を実施し、その中でMOX燃料の製造経験と使用実績を積み上げて参りました。

今回、これらサイクル機構のMOX利用技術の開発成果に加え、海外のMOXに係る動向について紹介することでMOX利用に対する理解を深め、もって今後の円滑なMOX利用の推進に資することを目的として「MOX利用国際セミナー -原子力の有効利用に向けて理解を深めるために-」を開催することに致しました。

2. 開催概要

- (1) 開催日時 : 平成 14 年 2 月 18 日(月) セミナー(10:00~17:45)
平成 14 年 2 月 19 日(火) セミナー(9:30~12:00)
サイトツアー(12:15~16:00)
- (2) セミナー会場 : パレスホテル 地下一階 ゴールデンルーム
東京都千代田区丸の内 1 丁目 1 番 1
- (3) プログラム : 別添参照
- (4) サイトツアー : 核燃料サイクル開発機構 東海事業所
プルトニウム燃料第三開発室
茨城県那珂郡東海村村松 4 番地 33
- (5) 主催 : 核燃料サイクル開発機構
- (6) 共催 : 電気事業連合会、日本原燃株式会社
- (7) 形式 : 講演及びパネル討論
国内のMOX利用関係者を対象(約 150 名)

以上

プログラム(案)

MOX 利用国際セミナー

—原子力の有効利用に向けて理解を深めるために—

主催 : 核燃料サイクル開発機構

共催 : 電気事業連合会

日本原燃株式会社

開催場所 パレスホテル 地下一階 ゴールデンルーム

東京都千代田区丸の内1丁目1番1

【2002年2月18日(月)】

時間帯	演 題	講演者
10:00 - 10:10	主催者挨拶	核燃料サイクル開発機構 理事長 都甲 泰正
10:10 - 11:10	人類、文明、原子力、そして核燃料サイクルの意義	原子力委員会 委員長 藤家 洋一 氏
11:10 - 11:30	我が国のプルトニウム利用について(課題)	文部科学省 研究開発局 核燃料サイクル研究開発課長 中原 徹 氏
11:30 - 12:00	日本における MOX 燃料開発	核燃料サイクル開発機構 プルトニウム燃料センター長 大島 博文
12:00 - 13:15	昼 食	
13:15 - 14:00	サイクル機構における MOX 燃料の利用実績	核燃料サイクル開発機構 新型転換炉「ふげん」発電所長 古林 俊幸
14:00 - 14:30	フランスにおける MOX 利用の現状(仮題)	フランス電力公社 燃料本部副本部長 ミッシェル・ドゥベ 氏
14:30 - 15:15	フランスにおける MOX 利用と国民の認識	フランス核燃料公社 メロックス工場CEO ジェラード・ル・バスター 氏
15:15 - 15:30	休 憩	
15:30 - 16:15	ベルギーの MOX 加工実績	ベルギーの MOX 加工会社 社長 ジャン・ヴァン・ヴリート 氏
16:15 - 17:45	パネル討論「MOX 利用の意義」 司 会: 株式会社日本経済新聞社 論説委員 鳥井 弘之 氏 パネリスト: 福井県原子力平和利用協議会 事務局長 石黒 順二 氏 (五十音順) 東京電力株式会社 常務取締役原子力本部長 榎本 聡明 氏 核燃料サイクル開発機構 理事・東海事業所長 岸本 洋一郎 氏 フランス電力公社 燃料本部副本部長 ミッシェル・ドゥベ 氏 柏崎商工会議所 専務理事 内藤 信寛 氏	

【2002年2月19日(火)】

時間帯	演 題	講演者
9:30 - 10:00	サイクル機構における FBR、ATR 燃料の開発について	核燃料サイクル開発機構 アルミニウム燃料センター製造加工部 設計評価グループ 安部 智之
10:00 - 10:30	英国における MOX 開発の歴史的背景とセラフィールド MOX 工場(SMP)の現状	ベリクス原子燃料会社 MOX 営業技術部長 ジョン・エドワーズ 氏
10:30 - 10:45	休 憩	
10:45 - 11:15	日本原燃の MOX 燃料工場の概要	日本原燃株式会社 取締役燃料製造部長 米田 守宏 氏
11:15 - 11:45	日本における MOX 燃料製造技術の現状	核燃料サイクル開発機構 アルミニウム燃料センター製造加工部 製造第二課長 朝倉 浩一
11:45 - 12:00	閉会の挨拶	核燃料サイクル開発機構 副理事長 中神 靖雄

【核燃料サイクル開発機構東海事業所の第三開発室サイトツアー(ご希望者向け)】

12:15 - 14:30	バスにより茨城県東海村のサイクル機構に移動
14:30 - 16:00	アルミニウム燃料第三開発室の見学
16:00	解散 JR 勝田駅までバスにてお送り致します。